

## 1 9.41 試薬・試液

20

## 2 以下の試薬・試液を次のように改める。

3 シャゼンシ，薄層クロマトグラフィー用〔医薬品各条，「シ  
4 ャゼンシ」ただし，次の試験に適合するもの〕

## 5 確認試験

6 (1) 本品の細末1 gをとり，メタノール3 mLを加え，水浴  
7 上で3分間加温する。冷後，遠心分離し，上澄液を試料溶液  
8 とする。この液につき，薄層クロマトグラフィー (2.03) に  
9 より試験を行う。試料溶液10  $\mu$ Lを薄層クロマトグラフィー  
10 用シリカゲルを用いて調製した薄層板にスポットする。次に  
11 アセトン／酢酸エチル／水／酢酸(100)混液(10 : 10 : 3 : 1)  
12 を展開溶媒として約10 cm展開した後，薄層板を風乾する。  
13 これに4-メトキシベンズアルデヒド・硫酸試液を均等に噴  
14 霧し，105°Cで10分間加熱するとき，以下と同等のスポット  
15 を認める。

$R_f$ 値	スポットの色及び形状
0付近	ごく暗い青の強いスポット
0.08付近	ごく暗い青のスポット
0.1 ~ 0.2付近	ごく暗い青のリーディングしたス ポット
0.25付近	濃い青の強いスポット (プラントゴグアニジン酸に相当)
0.35付近	暗い灰みの青の強いスポット (ゲニボシド酸に相当)
0.45付近	灰みの黄みを帯びた緑の弱いス ポット
0.50付近	濃い黄緑の強いスポット (ベルバスコシドに相当)
0.6付近	薄い青の弱いスポット
0.85付近	濃い青のスポット
0.9 ~ 0.95付近	灰みの青のテーリングしたス ポット

16 (2) (1)の試験条件を準用する。ただし，展開溶媒に酢酸  
17 エチル／水／ギ酸混液(6 : 1 : 1)を用いて試験を行うとき，  
18 以下と同等のスポットを認める。

$R_f$ 値	スポットの色及び形状
0付近	黄緑みの暗い灰色のスポット
0.05付近	暗い灰みの黄緑の弱いスポット
0.2付近	暗い緑の弱いスポット
0.25付近	暗い赤みの紫の強いスポット (ゲニボシド酸に相当)
0.35付近	あざやかな青の弱いスポット
0.4 ~ 0.45付近	くすんだ緑みの青の弱いテー リングしたスポット
0.45付近	濃い黄緑の強いスポット (ベルバスコシドに相当)
0.5付近	濃い青の強いスポット (プラントゴグアニジン酸に相当)
0.95付近	暗い灰みの青緑の強いスポット
0.97付近	暗い灰みの青緑のスポット